

「桑名市外国人支援プラットフォーム事業 業務委託」の 実施事業者に係る公募型プロポーザル 基本方針

1. 基本理念（業務目的）

現在、少子高齢化の進展による人口減少が加速化しており、市民生活が根底から覆されかねない危機的な状況となりつつあります。しかし一方で、外国人住民数は増加し、グローバル化が進んでいます。

しかしながら、外国人の中には日本語の壁が高く、日本語以外に通じないことに不安や孤独を感じている方も多くいます。また、地域経済、地域社会を発展させていくためには、外国人の立場やニーズにあった外国人にも優しい社会への変革や、グローバルな視点からの行政対応が急務となっています。

そこで本市では、外国人が安心して生活できるための相談体制や外国人住民向け情報発信の充実を図り、多文化共生に向けた市民意識の醸成を図るとともに、地域社会の国際化の推進、高度外国人材の雇用促進や居住・生活環境整備等に積極的に取り組み、「外国人からも選ばれるまち」を目指しています。

これらの外国人を支援するためのプラットフォームの一環として、本市では、令和6年度から、外国人が生活していく上での課題やニーズを把握し、細やかに寄り添うための窓口となる「桑名市外国人支援コンシェルジュサービス」を市役所内に開設しました。このサービスでは、市役所を訪れる外国人住民に対し、住民登録・福祉・出産・子育て・子どもの教育等の生活に係る相談を多言語で受け付け、適切な情報提供を行うことにより、外国人住民の生活支援の充実、安心を図ることを目的としています。

今後も引き続きこの取り組みを通して、本市の多文化共生が進み、多様な背景を持つ人々が交流できる場の形成につながっていくこと、そして、この場が公民連携手法を活用した運営体制により、持続可能な取り組みとして構築されていくことを期待しています。

2. プロポーザル方式採用理由

本事業は、外国人住民の多岐に渡る相談を窓口等で多言語により受け付け、適切な情報提供や取次ぎを行う必要があるため、その手法や業務体制について、より効率的かつ効果的な提案をいただき実施事業者（以下、契約相手先候補者）を決定する、プロポーザル方式を採用することが適切であると考えます。

3. 期待される効果

本事業を実施することで期待される効果としては、民間事業者等ならではの創造力、発想、取組み体制等の提案等により、外国人住民への効率的・効果的な情報提供が期待され、あわせて多様な手段を選択することが可能となり事業費の節減も期待されます。

4. 審査方法

選定委員会を設置し、企画提案書の内容とプレゼンテーション等により、知見、考え方、企画力、価格等について総合的に判断し、契約相手先候補者を決定します。